

# 「ビルメンテナンス」

## 感染症対応「ホスピタルハウスキーピング」に準じた清掃のご提案

近年はノロウイルスや新型インフルエンザ等の感染症が世界中に発生しており、貴施設でも多くの人の出入りや社員の健康管理にも直結する清掃は単なるハウスキーピングではなく、感染症対応の科学的根拠に基づいた清掃が必要かと存じます。弊社におきましては、これまで県立中部病院、県立北部病院、医療法人沖縄徳洲会南部徳洲会病院、社会医療法人敬愛会 中頭病院等で長年培ってまいりました「ホスピタルハウスキーピング（病院清掃）」に準じた感染症対応型の清掃マニュアル導入をご提案いたします

### <感染症対応型清掃マニュアル>

#### （１）ゾーニング

感染防御方法のマニュアルを図り、貴施設を下記区分し清掃を実施します。

- ①一般区域（事務室・各部屋・共用廊下・玄関ホール・風除室・階段など）
- ②汚染区域（トイレ）

また、清掃用具は区域別に色分けして使用します。

- ①一般区域（緑）
- ②汚染区域（赤）

清掃用具は定められた区域以外では使用しません。（交差防止）ウェスやモップは同色のみ洗濯し、混合はしません。

#### （２）手洗いと手袋

クリーンクルーは、貴施設の清掃に入る前に必ず手洗いを実施いたします。（流水で 30 秒間）また、汚染区域を清掃する場合はディスポ手袋(使い捨て)をつけてから清掃を行います。(便器・小便器の洗浄処理等)汚染区域の清掃後は手袋を外し、手洗いを行ってから(30 秒流水)、別の清掃箇所へ移動します。(除菌アルコールも併用)

#### （３）コンタクトポイント

基本的な対策はコンタクトポイント（感染経路）の遮断が最も効果的です。よって、多数の人が接触する手摺・ドアノブ・スイッチ・テーブル・椅子・水道の蛇口・トイレの水洗レバー等のコンタクトポイントを重点的に除菌清拭致します。

- ①使い捨て手袋、マイクロクロス、人体に影響のない中性除菌洗剤（次亜塩素酸ナトリウム希釈液も併用）を使用します。
- ②手指等の接触部分の清拭を行います。

## (4) ノロウイルス感染における処理

---

### A トイレが汚染された場合の洗浄及び消毒方法

- ① 使い捨ての手袋とマスク・ガウン等を着用します。
- ② 糞便で汚染された便座や床は、使い捨てのペーパータオル等を使い、次亜塩素酸ナトリウム希釈液（0.1%）を1分間浸してから拭き取ります。その後、次亜塩素酸ナトリウム希釈液をもう一度浸し（1分間）から清拭します。
- ③ 使用したペーパータオル、ティッシュ手袋、マスク等は、処理用の別のゴミ袋を用意して、ゴミ袋の内まわりに次亜塩素酸ナトリウム液をスプレーしてからそれらのものを処理します。終了後は、手洗いを必ず行います。

### B 嘔吐物等の処理及び処理後

- ① 汚染場所に関係者以外の方が近づけないようにコーションサインを立て、処理する人はティッシュ手袋・マスク・ガウンを着用します。
- ② 嘔吐物の上にタオルペーパーをかけて次亜塩素酸ナトリウム希釈液を浸す。(0.1%) 1分間。嘔吐物は外側から内側に向けて拭き取ります。(拡散防止のため)
- ③ ペーパータオルは処理用に用意したゴミ袋に入れて処置します。(ゴミ袋内部は次亜塩素酸ナトリウム希釈液でスプレーします。)
- ④ 嘔吐物が付着していた床とその周辺を次亜塩素酸ナトリウム希釈液で1分間浸してから拭き取ります。
- ⑤ 処理後は使用した手袋・マスク・ガウン・ペーパータオル等を処理用ゴミ袋に入れて処分します。
- ⑥ 嘔吐物の処理後、4～8時間は感染の有無に注意します。換気を行います。

## (5) 乾式ダスターモップによる床面清掃

---

床面清掃は床面の美観と安全維持のために行うことは勿論ですが、施設の構造上、冷暖房を行うために閉鎖された室内を出入する人々が外から運んできた土砂から巻き起こる粉塵やほこりには、**アスペルギルス・インフルエンザ・風疹等の細菌が含まれています。それらが「空気感染」に繋がる要因**になります。**空気感染を防御するためには、ほこりを巻き上げないで清掃することが必要**です。弊社では、空気感染防御の床面清掃に「乾式マイクロダスター」を使用致します。

## (6) 感染症対策マニュアルによる教育研修

---

貴施設における弊社のクリーンクルーは、感染症対応の「ホスピタルハウスキーピング」に関する教育指導技術者「建築物環境衛生管理技術者・医療施設受託責任者・清掃作業監督者・ビルクリーニング技能士・第1種衛生管理者」（有資格者）による OSHA(アメリカ労働安全衛生局)の血中病原体(ブラットボーン・パソゲンスタンダード)の知識や CDC(アメリカ疫病管理センター)ガイドラインに準じた血液体液処理方法・EPA(アメリカ環境保護局)登録除菌剤使用等を習得する教育研修を修了したスタッフを配置致します。

## (7) 適正ワックスの使用

貴施設における弊社の清掃には、耐アルコール性にも優れ、衛生管理を重視する施設のメンテナンスに最適な抗菌剤を配合した高濃度樹脂ワックスを使用いたします。

### ■シックハウスに配慮

シックハウスの原因としてあげられた厚生労働省指針値該当成分(ホルムアルデヒドやアヒトアルデヒド等 13 物質)については、これらを原料として使用しておりません。

### ■環境ホルモン対応

環境省「内分泌攪乱作用を有すると疑われる化学物質(65 物質)」を使用しておりません。

### ■垂鉛フリー

新開発架橋ポリマーの配合により、垂鉛その他の金属架橋剤を使用しておりません。

### ■PRTR 対応

PRTR 法に該当しておりません。

### ■低臭

臭いが少なく、塗布作業環境にも配慮しています。

### ■無リン

## 【沖縄美装管理オリジナルケミカル】



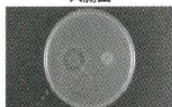
### 優れた抗菌効果

幅広い抗菌スペクトルを有する抗菌剤を配合しています。

#### 抗菌性試験

大腸菌

黄色ブドウ球菌



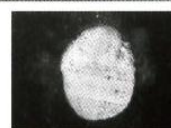
左: 使用WAX/右: 一般樹脂WAX 左: 使用WAX/右: 一般樹脂WAX

【写真の解説】1週間乾燥させたワックス皮膜(10mm)を菌株を含む寒天培地にのせて30℃48hr培養した。抗菌剤を配合したワックスは発育阻止円(ハロー)ができる。

### 耐アルコール性の強力皮膜

病院清掃時のネックとなる、アルコール系消毒剤による皮膜の白化や溶解を抑えます。

#### 耐アルコール試験



使用WAX

一般樹脂WAX

【写真の解説】黒色ホモジニアスタイルにワックスを8層塗布し、室温で1日以上放置する。その上到手指消毒用エタノールで漬下し、30秒間放置後拭き上げる。使用ワックスは白化しない。

ビルメンテナンス製品メーカーの「ユシロ化学工業株式会社」と共同開発した「OBK コート」